

「高校生しごとメッセ in 宮古」で高校生へ林業PR!

1 はじめに

当室では、宮古地方森林組合及び林業技術センターと連携し、地域の高校生へ森林・林業分野の仕事の魅力を発信したので、この取組をお知らせします。

2 「高校生しごとメッセ in 宮古」の概要

宮古地域雇用対策協議会(事務局:宮古公共職業安定所)では、宮古市・山田町・岩泉町・田野畑村の高等学校に在籍する高校1年生及び保護者を対象に、管内企業が事業内容を説明することで地元産業への理解を深め、宮古・下閉伊地域への就職を促進することを目的とした「高校生しごとメッセ in 宮古」を開催しております。

- (1) 日付 令和5年11月22日(水)
- (2) 場所 宮古市民総合体育館(シーアリーナ)
- (3) 対象 6校の高等学校1年生(409人)
- (4) 参加企業 24社
- (5) 企業説明 15分×10回

3 取組内容

参加企業の宮古地方森林組合は、森林の多面的機能の重要性、森林をフィールドとして働くことのやりがい及び森林組合の仕事の概要を説明しました。



宮古地方森林組合の企業ブース

また、林業技術センター谷内研修部長を講師に迎え、林業の基本となる知識・技術の習得や就業に必要な資格を取得できる「いわて林業アカデミー」を紹介しました。

説明にあたっては、講師が林業用ユニフォームを着用し、チェーンソーの展示、若手の林業就業者が活躍している動画の視聴など、視覚的にも「カッコイイ林業」を演出したほか、女子生徒の訪問が多い回では、県内で実際に働く林業女子の姿やコメントを動画で紹介し、林業は女性も活躍できる職種であることをPRしました。

10回の企業説明で計74名(男子52名女子22名)が我々のブースを訪れ職員の説明を真剣に聞いており、中には、木を伐るコツや給与を質問するなど積極的な高校生もいました。



真剣に説明を聞く女子高生

4 おわりに

高校生は社会人と接する機会が少なく、親や知り合いの職種しか仕事のイメージが湧かないと考えられますが、こうしたPR活動が実を結び、林業に少しでも関心を持っていただけることを期待し、高校生への林業PRに引き続き取組んでまいります。